

ら し ん ぼ ん

編集・発行
大阪府立高等学校PTA協議会
広報委員会
中央区糸屋町2丁目1-1
三和センチュリービル302号
TEL 06 (6809) 6440
FAX 06 (6809) 6445
E-mail:oskpk@angel.ocn.ne.jp

- <主な記事>
- 総会について
 - 学校訪問記
 - 近高P 連和歌山大会
 - 全高P 連岩手大会
 - 人権啓発研修会
 - 入院見舞金給付状況

総会

平成27年6月17日に天王寺区にあるホテルアウイーナ大阪に於いて、大阪府教育委員会教育監を始め、大阪府立高等学校校長協会会長他、多数のご来賓をお迎えし、大阪府立高等学校138校のPTA会長・校長の出席を以て、平成27年度大阪府立高等学校PTA協議会定期総会が執り行われました。

平成26年度の里見会長の挨拶に続き、教育監・校長協会会長にご祝辞をいただきました。

その後、26年度役員・PTA会長に対する感謝状が贈呈されると、広報誌コンクール大阪代表の日根野高等学校・堺西高等学校・市岡高等学校・旭高等学校・池田高等学校の表彰が行われました。

次にPTA協議会総会に移り、平成26年度の事業報告・決算報告・会計監査報告がされ、各報告について審議され承認されました。

引き続き27年度役員が選出、承認され宮原新会長の挨拶がありました。又、27年度の事業計画(案)・予算(案)が決議されました。

総会后、安全互助会生田会長よりご挨拶を頂き、27年度定期評議会報告をうけました。

(宮原)



大阪府立高等学校
PTA協議会会長
宮原 岩美

平成27年度大阪府立高等学校PTA協議会の会長をさせて頂くことになりました、園芸高等学校の宮原岩美です。

一年間会員皆様のご協力をいただきながら子供たちのために頑張っておりますのでよろしくお願ひいたします。

私が、PTAに携わったのは、平成15年暮れでした。それまでPTAには一切携わったことが無かったのですが、子どもが学校にお世話になっていのに何か出来ないかと思ひ平成15年暮れにおやしの会の忘年会に出席したのがきっかけで、小学校、中学校、高校とPTA会長をさせて頂き高校での会長は2校目ですが、子どもたちのために何が出来るか、教師と保護者が一体となって子どもを育てるにはどうしたらよいかをいつも考えながら取り組んで参りました。

府立高等学校138校、各学校、PTAには特色があると思ひますが、その特色を生かしながら子どもたちのために何か出来ればと思っております。

高校の年代は、ちょうど思春期で子どもも大人へと成長する過程にあります。非常にデリケートで、家庭での会話も少なくなり携帯電話などの通信機器に依存をしている事で、人との関わり合いが希薄になってしまつた為いじめや犯罪行為につながってしまったり、その被害者や加害者のどちらになつても不幸です。

そのようにならないためにも大人が子どもたちに積極的に関わっていかなければいけな

いと思つています。PTA活動を通してすべての保護者がよつてたかつて関わっていき子どもたちの安全安心な大阪を築いていきましょう。子どもたちが明るい笑顔で過ごせるように一年間全力で頑張つていきますのでよろしくお願ひいたします。



| 役名 | ブロック | 氏名 | 所属校 |
|------|------|--------|--------|
| 会長 | 第2部会 | 宮原 岩美 | 園芸 |
| 副会長 | 6 | 木原 薫 | 勝山 |
| 副会長 | 9 | 田中 学 | りんくう翔南 |
| 書記 | 3 | 島 明三 | 泉尾 |
| 会計 | 1 | 中野 純子 | 刀根山 |
| 幹事 | 2 | 花木 周子 | 芥川 |
| 〃 | 4 | 屋良 ゆりえ | 緑風冠 |
| 〃 | 5 | 松岡 正幸 | みどり清朋 |
| 〃 | 7 | 上田 貴広 | 生野 |
| 〃 | 8 | 安岡美恵子 | 泉大津 |
| 会計監査 | 5 | 片岡 久子 | 八尾翠翔 |
| 〃 | 7 | 里見 英一 | 大塚 |

訪問シリーズ (69)
緑風冠高等学校

去る9月11日(金)午後、府高PTA会長以下6名で大阪府立緑風冠高校を訪ねました。

学校は大東市にあります。訪問日は好天に恵まれ、正門から入ると東方に緑鮮やかな飯盛山が望まれ、緑の稜線が映えます。

会議室に案内していただき、最初に校長先生より挨拶がありました。続いて、PTA係の先生より、学校案内のパンフレットに従っての説明を受け、授業見学、施設見学をしました。最後に会議室に戻りいろいろ尋ねました。そのパンフレットを基本にして、メモを参考にしながら、報告を致します。

【開校10年目の学校】

緑風冠高校は、大東市にある府立大東高校と寝屋川市にある南寝屋川高校が再編整備され生まれた新しい学校です。大東高校の校地校舎に平成18年4月に開校、1期生が入学しました。1年生が緑風冠高校、2・3年生が大東高校、これより2年間2校が併存しました。

現在の1年生は10期生で、11月の開校記念日には10周年開校記念式典です。

【環境と通学】

校内は、下履き、上履き、体育館シューズの3足制で、廊下もきれいで清掃も行き届いているなど感じました。

学校は3棟形式で、中央廊下で繋がっています。飛行機からみると「王」の字になるとのことです。玄関のある棟は3年、中の棟が2年、玄関から遠い



けれど下足ロッカーやグラウンドに近い棟が1年というように学年が棟によって分かれていきます。棟を結ぶ中央渡り廊下はひろくゆつたりとした感じ

15分野崎駅下車、住宅地内を西へ1km歩きます。学校の南と西に黄金色の水田があり閑静な所だなど感じました。

生徒のみなさんの半分以上が自転車通学ですが、大阪市や枚方市からは電車通学だそうです。少数ですがバス通学生もいます。

学校が大東市深野という場所にあり、低地です。江戸時代の大和川付け替え工事までは深野池があり、学校周辺は中世近世において隠れキリシタンの里だったそうです。

【学習と進路】

緑風冠高校は普通科総合選択制で2年から、「人文・文化」「人間・教育」「生命・環境」「理数・自然」「英語・国際」「表現・活動」の6エリアに分かれます。

進路目標と興味関心とを考慮し、担任の先生と相談します。9月、1年生はエリア希望の確認をしているようです。

一つの授業は50分ですが、火曜日と水曜日には7時間目があります。月金希望者のための7時間目があります。

1年生全員、英検受験必須で、多くは3級受験です。なお、3級保持者は準2級、準2級保持者は2級受験です。進路選択はあくまでも生徒さんの希望ですが、エリアを生かす場合が多いようです。

「人文・文化」は文系、「理数・自然」は理系、「英語・国際」は英語というようにわかります。他の3エリアは説明が必要でした。「人間・教育」は短大保育、「生命・環境」は看護師など医療、「表現・活動」は美術や音楽などの芸術、美術教室の隣に工芸教室があり、陶芸用の窯がありました。やはり多くの生徒さんはエリア絡みで希望するそうです。卒業後の進路は、大学や専門学校進学のとがほとんどですが、公務員関係や企業に就職するひともいます。希望者7時間目とは別に、進学希望者のための講習や面接指導などもあるそうです。

【授業見学と部活動】

初めに2年生の理数エリア・理数物の少人数の授業見学です。我々が教室に入っても生徒はにっこりしてくれましたが横見せずしっかり聞き、板書のノート記入していました。先生が「どうしたんや?今日は静かやんか」といわれても脇見しません。恐らく、通常は先生とのやりとりがあるの



かも知れません。続いて3年生の英語L教室、人文・文化エリア、先生が二人、



一人は英国人の先生でやさしそうな感じ。前入口から入ったのですが、生徒たちが小声で口々に「こんにちは」と挨拶してくれ、授業中なので気を遣っていた。最後は1年生の化学の授業です。あらかじめ座席を少しずつ前に移動してあり、ゆつたりと見学できました。ノートを覗き込むと見学者に見えるようにずらしてくれ恐縮しました。

気候の関係で各教室と廊下の間の窓が開いていて、どの教室も真面目に授業を受けていました。授業見学は6時間目でしたが、その後、部活動や施設見学をしました。今年、演劇部は近畿代表になり全国大会で優秀賞を受賞したそうです。演劇部だけでなく、体育館に、グラウンドに、各部の音が響いていました。どこからか、吹奏楽や箏曲の音が聞こえ学舎を感じます。

また、今年から障害のある生徒さんが、共に学ぶという共生推進の取組が始まりました。基本は普通教室で受けますが、一部抽出授業をします。そのため「ひかり教室」をみせていただき、あたたかさが伝わってきました。

制服がとても感じが良く、着崩した生徒さんが一人もいません。廊下で生徒さんと出会



うと会釈してくれます。生徒のみならず先生方の関係が良いのだからって感じました。
気持ちよく学校訪問させていただいた緑風冠高校のみなさん、本当にありがとうございました。

第四十一回近高P連

和歌山大会

(副会長 木原 薫)

第41回近畿地区高等学校PTA連合会和歌山大会が、平成27年6月19日(金)20日(土)に和歌山県民文化会館・ホテルアバローム紀の国にて開催されました。

和歌山大会では「和の心から元氣な共育へ」をメインテーマに近畿各地から2380人(大阪からは384人)が参加、メインテーマである「和」を感じる素晴らしい大会となりました。

6月19日(金)アバローム紀の国にて行われた大会初日では、総会、専門委員会が行われ、夕方からの歓迎レセプションでは、オープニングアトラクションの和太鼓から始まり近畿地区PTA役員の皆様との交流を深める事が出来ました。

6月20日(土)の大会では朝早くから参加者が集まり和歌山県民文化会館は大会一色に。

開会式から始まり広報紙コンクール表彰の時には表彰校の方々の笑顔が印象的でした。また広報紙展示ブースでは大会に参加した多数の方が熱心に観覧されている姿も見受けられました。

最後に、貴重な時間を割いて頂き平成28年に行われる大阪大会のアピールをさせて頂きました。

記念講演では「クロマグロの完全養殖と産業化への現況」と題し、近畿大学特任教授・水産研究所長・近畿大学水産養殖種苗センター長の農学博士宮下 盛 氏を講師にクロマグロの養殖の経緯、難しさ、また産業化に至るまでの挫折、苦悩などクロマグロ以外の養殖のお話も交えて大変貴重なお話を聞く事ができました。

午後からの分科会では会場を分けて、特別分科会「キャリア教育」

第1分科会「学校教育とPTA」
第2分科会「進路指導とPTA」
第3分科会「家庭教育とPTA」
の、テーマで各分科会が行われました。

特別分科会では、キャリア教育として大学へ進学し就職するまでの現状を交え、今子供たちが直面している社会に対する適応性と、今後の対応法のヒントなど親にとってはなるほどと関心する内容でした。

また第1〜第3で行われたPTA活動の分科会では活動内容をパネルディスプレイセッションで分かりやすく説明。各学校、学校の特徴を生かした活動内容は、参加者にとってはPTA活動への何かのヒントになったのではないでしょう。

今回この大会に参加し、メインテーマにもある「和」の交流ができ、また得るものが多い大会になったこと、心より感謝申し上げます。

来年、平成28年は大阪大会です。皆様のご理解ご協力、そしてなにより皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。

第六十五回全高P連

岩手大会

(副会長 田中 学)

8月20日〜21日の2日間、第65回全国高等学校PTA連合会大会 岩手大会が7会場に分かれて開催されました。「未来圏からの風をつかめ!」新時代を担う君たちと共にのテーマで、全国から約9800人(大阪府からは116名)が参加されました。岩手県は、PTA発祥の土地でもあり、岩手県高P連の皆さんがご尽力されて大会を盛り上げてくれました。

開会式は、初日のメイン会場でもある岩手産業文化センター(アピオ)で行われ、各会場に映像で配信されました。午前9時〜9時30分まで地元の高

校生によるアトラクションが披露されました。終了後には開会式と表彰式が行われ10時50分〜11時50分まで、「夢高くして足地にあり」(The sky is the limit)のテーマで、村上雅人芝浦大学学長の基調講演が行われました。お昼休憩の間も地元の学生によるアトラクションが行われました。見学後に、各分科会が行われる7会場に分かれました。わたしが参加した分科会は全国高P連研究発表〜青少年の健全育成に関する研究発表〜でした。第1部では、木原雅子京都大学大学院医学研究科准教授が講演され、第2部ではパネルディスプレイが行われました。コーディネーターには、木原先生が務められパネリストは、健全育成委員会の方々と岩手県高P連を中心に5名の方で行われました。質問は、会場から受けて保護者

間での問題意識の共有が行われました。参加している多くの皆さんから手が上がり、終了時間が来るまで盛り上がりました。

2日目は、サブ会場の盛岡市アイスアリーナに行き、9時からアトラクションを見学させて頂きました。10時〜11時10分までは、映画監督の友野啓史氏に「アドリブを生きる力」のテーマで講演をして頂きました。講演が終了後に閉会式が行われ、来年の開催地、千葉県にバトンが引き継がれるすべての日程が終了しました。岩手県では、まだまだ震災の爪痕が残っている中での開催だったので大変ご苦労されたと思いますが、とても素晴らしい大会でした。府高Pの皆さんとも、親睦を深める事が出来てとても有意義な大会に参加する事が出来ました。参加者の皆さん、お疲れ様でした。そしてご協力ありがとうございました。

大阪府立高等学校PTA協議会の団体保障制度 「自転車総合保障制度」・「高校生総合保障制度」

| | |
|-----------|--|
| 受託 保険団 | AIU 損害保険(株) (幹事引受会社) 東京海上日動火災保険(株)・損害保険ジャパン日本興亜(株) 三井住友海上火災保険(株)・エース損害保険(株) |
| 担当 代理店 | (株) BIS (株)ベストインシュアランス (株)アーク・スリー・インターナショナル (株)ナリ(株) 宇智ライフサービス(有) (株)ベストプロボーザル |

団体保障制度への中途加入も随時受け付けております。中途加入のお申し込みは【団体保障制度の専用窓口】までご連絡願います。
0120-332-714 (通話料無料) 受付時間：平日の午前9時より午後5時半まで

PTA入院見舞金申請から給付まで

① 添付書類不要
② PTA会長名により請求状況証明、学校長の証明を添えて請求する。(医師の証明は不要)

申請書提出 (FAX可)
各校PTA会長からPTA協議会事務局へ郵送
(FAX後、本書を郵送ください)

書類審査

給付
※各校指定の銀行口座へ送金

通知
※指定口座が個人口座の場合は、必ず個人様へ協議会よりの入金のお伝えください

給付請求と期限
★請求権発生翌日(起算)3ヶ年
◆平成19年4月1日以降に発生した災害に対して適用

入院見舞金
学校管理下における生徒の災害(傷病・事故等)での入院により入院見舞金を贈る

PTA活動中の災害
単位・ブロック・大阪府・近畿・全国のPTA活動に参加の生徒・保護者・教職員等関係者が災害(傷病・事故等)にあったときに入院見舞金を贈る(物損なし)但し、教職員は単位PTA会費を支払っている会員

| | |
|-----------------------|-----------|
| 入院 2泊3日～13泊14日(連続) | 20,000円 |
| 入院 14泊15日～29泊30日(合算可) | + 10,000円 |
| 入院 30泊31日(合算可)以上 | + 50,000円 |

(但し、8万円を限度とする)

◎疾病による入院見舞金は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済の給付対象となる事由に限り給付するものとする。

1. 入院見舞金給付状況

(平成27年10月20日現在)

(単位 円)

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 合計 |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---------------|
| 件数 金額 | 件数 金額 | 件数 金額 | 件数 金額 | 件数 金額 | 件数 金額 | 件数 金額 | 件数 金額 |
| 12 340,000 | 22 700,000 | 20 610,000 | 25 580,000 | 26 870,000 | 30 850,000 | 17 430,000 | 152 4,380,000 |

2. 全高P連 賠償責任補償制度 加入状況

(平成27年10月現在)

※この制度は、生徒やPTAの加害事故を補償するもので、生徒本人のケガ(被害事故)は補償の対象となりません。年間掛金(4月加入の場合・生徒1名)300円

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 92 | 1 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 99校 |

今後の予定

| 年 | 月 | 日 | 行事名 |
|-----|-----------------|--------------------------|---------------------------------|
| 27 | 11 | 1 | 広報紙「らしんばん70号」発行予定 |
| | 12 | 4 | 人権啓発研修会 アウイーナ大阪 |
| 28 | 2 | 5 | 研究集会(事例発表 3校→2・6・8ブロック) アウイーナ大阪 |
| | 5 | 1 | 広報紙「らしんばん71号」発行予定 |
| | 6 | 15 | 総会 アウイーナ大阪 |
| H28 | 7/3(日) | 第42回近畿地区高等学校PTA連合会大会大阪大会 | 大阪国際会議場(大阪府) |
| H28 | 8/24(水)~8/26(金) | 第66回全国高等学校PTA連合会大会千葉大会 | 幕張メッセイベントホール他(千葉県千葉市) |

※各単位PTAにおかれましては、近畿大会・全国大会のご参加に伴う予算化についてご検討をお願いいたします

人権啓発研修会

平成27年12月4日(金) ホテルアウイーナ大阪に於いて、社会医療法人 弘道会 なにわ生野病院 心療内科部長 神戸女学院大学 名誉教授 医師・臨床心理士 生野照子さんに「ダイエットの弊害と摂食障害」をテーマに講演していただきます。ぜひ、皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

役員の一言

27年度、第6ブロックの幹事校として参加させていただきました。府高Pでは副会長を務めさせていただきましたことになりました。各ブロックの幹事校の皆さまとの繋がりを大切に、これからのPTA活動がより良くなるよう力を合わせ邁進したいと思っております。宜しくお願いたします。 木原 薫(勝山)

今年度、第9ブロックの幹事校として、府高Pに出向させていただきました。副会長を拝命いたしました。役員の方々と協力しながら、子どもたちが笑顔で高校生活を送れるように、1年間頑張りたいと思っております。 田中 学(りんくう翔南)

ブロック代表として緊張し責任を感じております。今回の一期一会の縁を大事にし、今年度幹事校の皆さまと協力して子どもたちの学校生活が少しでも良くなりますよう頑張りたいと思っております。 中野 純子(刀根山)

今年度、第2ブロックの幹事校として参加させていただきました。はじめの事ばかりで不安もありますが、少しでもお役に立てるように頑張りたいと思っております。 花木 周子(芥川)

今年度、第3ブロックの幹事校、府高Pの書記として活動に参加させていただきました。微力ではございますが、他の役員の方々と協力して頑張りたいと思っております。宜しくお願いたします。 島 明三(泉尾)

今年度、第4ブロックの幹事校として参加させていただきました。役員の方々と協力し、私も勉強させていただきました。ながら子どもたちのために頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。 屋良 ゆりえ(緑風冠)

今年度、第5ブロックの幹事校として参加させていただきました。みどり清朋の松岡正幸です。初めてのPTAですが、やるからには、皆さんの足を引っ張らないように、明るく楽しく子どもたちの為に活動できればと思っております。

広報紙コンクール規定

① 広報紙は学校のPTA役員が企画・製作をしたものに限る。
今年度より、昨年受賞した学校も参加できるようにしました。

選考基準
内容とレイアウトや編集、印刷などの面から、総合的に審査
1、企画が良好
2、内容が理解しやすく、読みやすい
3、写真と記事のバランス
4、紙面の温かさ、手作りが感じられる

す。よろしくお願いたします。
松岡 正幸(みどり清朋)

第7ブロックの幹事校として参加させていただきます。「まずは、子どもたちの為に」他の役員の方々と力を合わせて府立高校の発展に尽力していきますのでよろしくお願いたします。
上田 貴広(生野)

今年度、第8ブロックの幹事校として参加させていただきます。役員の方々と共に協力し学びながら活動を進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。
安岡 美恵子(泉大津)

編集後記

第70号「らしんばん」を発行するにあたり27年度より活動してまいりました。内容、会長挨拶、役員一同の一言も織り込み、掲載させていただきました。大阪府立高等学校PTA協議会の活動が、少しでも分かりやすく皆さまにお届け出来ればと思っております。今後、より良い活動を心がける為、皆さまのご支援、ご協力の程よろしくお願いたします。最後に、ご協力いただいた皆さま、第70号「らしんばん」を無事発行できた事、感謝申し上げます。次回もお楽しみに。
(広報委員長 木原 薫)

